

報道機関各位



全国大会の  
予選!!

## 障害者スポーツ大会（陸上・フライングディスク）を開催します

第64回北九州市障害者スポーツ大会を下記のとおり開催します。  
今大会は、10月に青森県で開催される「第25回全国障害者スポーツ大会」の予選会を兼ねています。

ご多忙とは存じますが、報道機関の皆様の取材方よろしくお願いいたします。

### 1 目的

障害のある選手が、競技等を通じ、**スポーツの楽しさを体験**するとともに、市民の**障害に対する理解**を深め、障害者の**社会参加の推進**に寄与することを目的とする。

### 2 日時（予定）

令和8年5月31日（日）10:00～13:50

- ・開会式 10:00～10:25
- ・競技 11:00～13:20
- ・閉会式 13:30～13:50



昨年度の障害者スポーツ大会（フライングディスク）

### 3 会場

**黒崎播磨陸上競技場 in HONJO**

（八幡西区御開4丁目16-1）

### 4 主催

北九州市、北九州市障害者スポーツ協会 ほか

### 5 競技種目

- （1）陸上競技
- ・競走（スラローム、50m、100m、200m、400m、800m、1,500m、4×100m）
  - ・跳躍（立ち幅跳び、走り幅跳び）
  - ・投てき（ソフトボール投げ、ビーンバッグ投げ、ジャベリックスロー）
- （2）フライングディスク（ディスタンス、アキュラシー、ディスリート5・7）

※下線部種目の解説は別紙参照

### 6 雨天等の場合

少雨決行（荒天中止：当日午前7時決定）

※本大会に関する事前のお問い合わせは、  
5月29日（金）17時までにお願いします。

#### 【お問い合わせ先】

保健福祉局 障害福祉企画課  
担当 大前（課長）、高鍋（係長）  
電話 093-582-2453

## 【ビーンバッグ投げ】

ビーンバッグ投げは、重度障害者のために考案された障害者スポーツ。

ビーンバッグ（よく乾燥した大豆等を入れたもので、重量は 150 g。12 cm×12 cmの布または適当な袋）と呼ばれるものを投げ、どれだけ遠くに飛ばせるかを競う競技。

ビーンバッグを足に乗せて蹴り出すことなども含めて投げ方は自由。

## 【ジャベリックスロー】

ジャベリックスローは、ターボジャブ（プラスチック製のやり）を投げた距離を競う競技。

ターボジャブの重さは 300g、長さは 70cm で、やり投の導入として開発された。全国大会はジュニアオリンピックのみで開催されている。



ターボジャブ

## 【フライングディスク】

## ○ディスタンス

ディスタンスは、ディスクの飛距離を競う競技。

スローイングはスローイングエリア（スローイングラインとエンドラインを結ぶ四角形：160 cm×180 cm内）で行う。スローイング方法は自由で、選手は 3 回連続して試技を行う。計測は原則、3 回の試技の中で一番遠くに飛んだディスクの距離を計測することとし、方法はスローイングラインの中央の地点から、ディスクが最初に地面に触れた地点までの最短距離を計測する。

## ○アキュラシー

アキュラシーは、正確性を競う競技

(1) ディスリート・<sup>セブン</sup>7 (7m)

ゴールから 7mのスローイングラインから試技を行う。ゴールは、内径 91.5cmの円形で地面から 61cmの高さとする。選手はディスクを 10 投連続して行う。得点はディスクが地面に触れずに直接ゴールを通過した回数の合計とする。なお、ゴールに触れても通過した場合は得点となる。

(2) ディスリート・<sup>ファイブ</sup>5 (5m)

選手は、ゴールから 5mのスローイングラインから試技を行う。ゴールの通過規定等はディスリート・7と同じ。



アキュラシーの試合の様子